

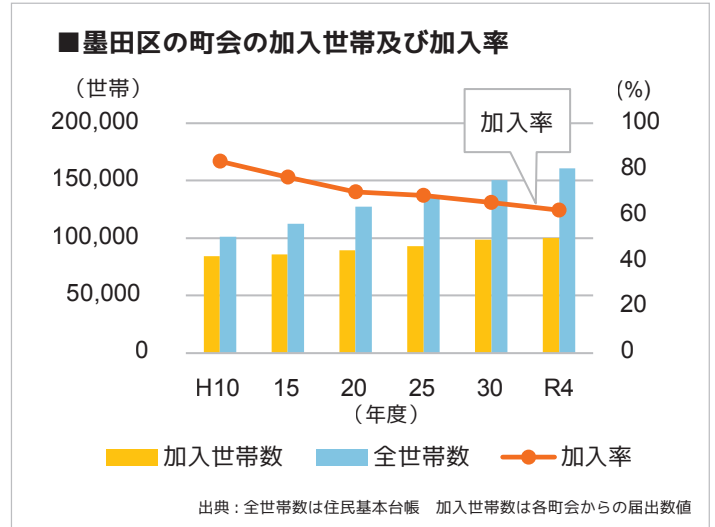
# I 町会を取り巻く状況

## 1 町会の加入率や集合住宅の状況

### 1. 町会の加入状況

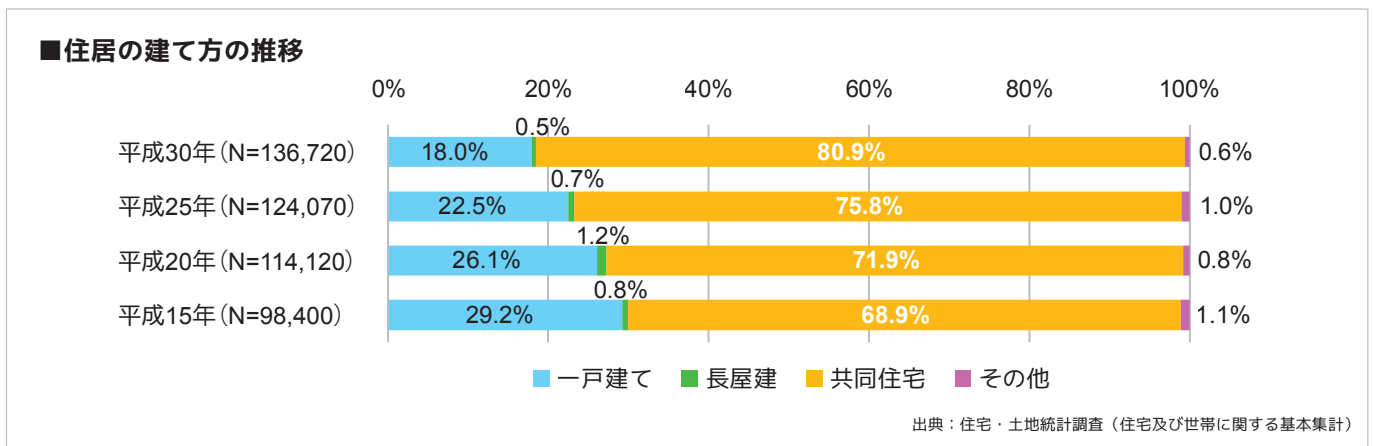
墨田区には、現在町会が171団体あり、地域の最も身近なコミュニティとして地域の暮らしを支える活動が展開されています。

しかし、近年、人口や世帯数が増加している中、町会加入率は年々減少傾向にあり、昨今65%を下回るなど、加入率の低下が大きな課題の一つとなっています。



### 2. 集合住宅の状況

加入率低下の背景には、ライフスタイルの変化や価値観の多様化などのほか、集合住宅の建築増加が挙げられます。加入率を向上させるには、集合住宅入居者の加入を促進していく必要があります。



## TOPIC! 集合住宅へのアプローチや関係づくりが重要

大型の分譲マンションは、管理組合によって困りごとに対応できることが多いため、地域との関わりが少なくなっている状況が推測されます。

一方、賃貸マンションは、住民の多くが若い世代で短期的に居住する人が多く、地域や町会と積極的に関わることを求めている状況が推測されます。

集合住宅の加入促進のためには、これらを踏まえた働きかけや住民との関係づくりを進めることが重要となります。

## 2 町会を取り巻く社会情勢の変化

町会を取り巻く社会環境は、大きく変化しています。

少子高齢化などの人口構造の変化や、個人の価値観の変化、これらに伴う地域課題の多様化、複雑化などが起こっています。

さらに、近年では、SNSの普及などコミュニケーション手段の変化や、新型コロナウイルス感染症の影響等も、町会の活動に影響を与えています。

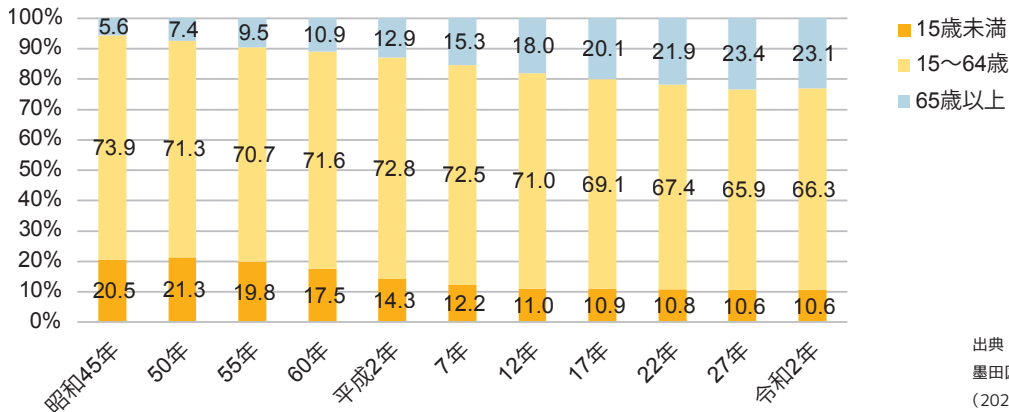


### TOPIC!

### 複雑化する地域課題とライフスタイルの変化



■年齢3区分の推移（割合）（住民基本台帳）



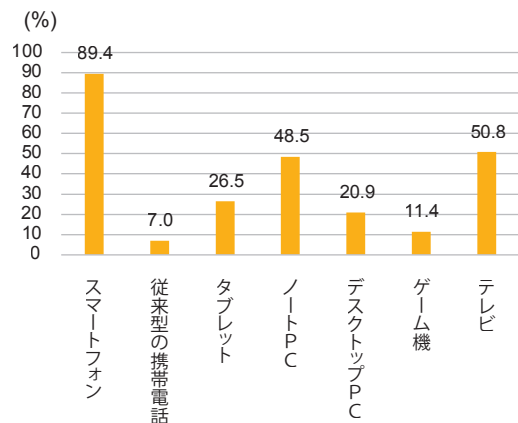
### <墨田区における高齢化>

年齢別の人口構成の変化を見ると、65歳以上の高齢者人口の比率は一貫して増加しています。

### <デジタル化>

普段利用している情報端末について尋ねた調査によると、スマートフォンは約9割の方が利用しています。

■端末の利用状況



出典：総務省 (2021)「ウィズコロナにおけるデジタル活用の実態と利用者意識の変化に関する調査研究」

出典：情報通信白書令和3年版 (総務省)

### 3 町会運営における課題

令和3年度の『全町会・自治会実態調査』では、町会運営における様々な問題点や課題が浮かび上がりました。持続的に町会を運営するためには、これらの課題に対応していくことが求められています。

それぞれ連動する以下の4つの課題のうち、波及効果が大きく優先度が高いと考えられる「加入促進」について、その解決のヒントを以降の章で紹介していきます。



#### ■墨田区の調査結果から見る町会運営における課題

分類	問題点・課題	町会運営の課題
町会・自治会における 団体運営上の課題	役員の負担の増加	<課題1> <b>加入促進</b>
	後任役員の確保が困難	
	役員の高齢化	
	女性役員の不足	
	若手人材の不足	<課題2> 活動・行事
	活動自体が困難になることに対する懸念	
	活動のデジタル化	
	活動の停滞・マンネリ化	
	活動予算の不足	
住民視点からの課題	加入率の低下	<課題3> 情報発信 ・ 情報共有
	住民の関心の低さ	
	加入メリットが理解されない	<課題4> 組織運営 ・ 担い手づくり
	町会・自治会の意義の認識の低さ	
	情報不足	
	活動参加者の減少	
社会動向における 課題	新型コロナの影響	
	ライフスタイル・価値観の変化	
	増加著しい集合住宅への対応	
	近所付き合いの希薄化	
	「顔の見えない住民」の増加	

出典：「全町会・自治会実態調査報告書（令和4年3月）」

## 4 町会の加入促進の必要性

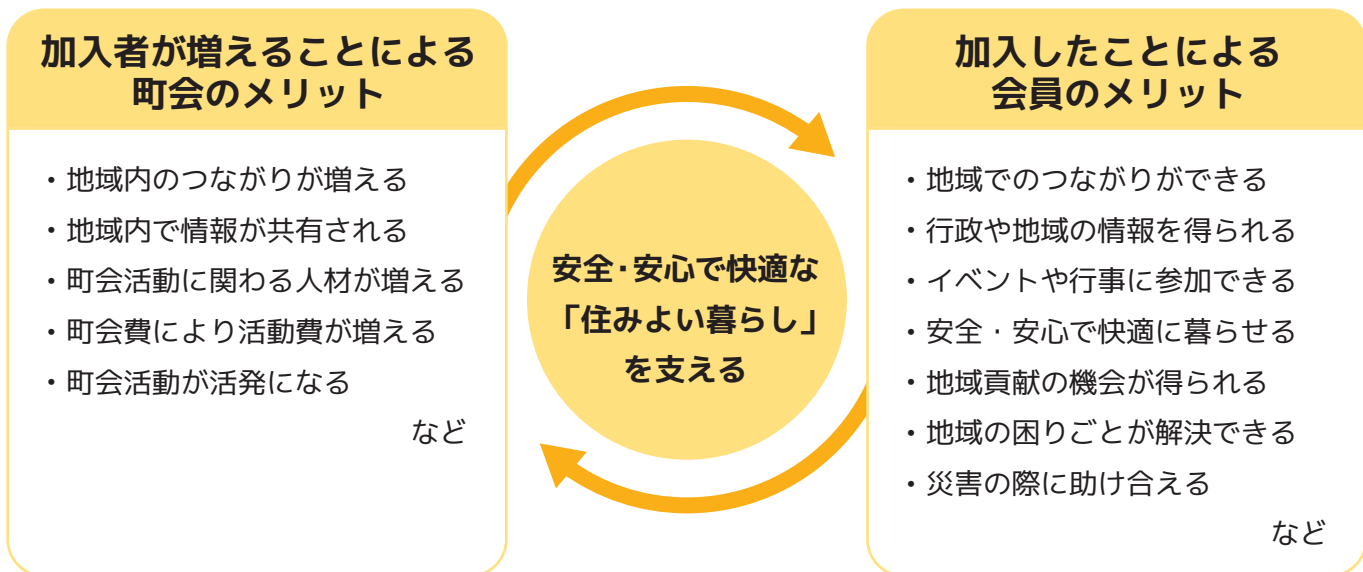
町会活動の土台となる、顔の見える関係や支え合う輪を広げるためには、多くの方に参加してもらうことが大切です。

また、町会を将来にわたって安定的に運営していくためにも、できる限り多くの方と一緒に取り組むことが不可欠です。

地域のつながりのためにも、町会運営のためにも、加入促進を進めていきましょう。



### ■町会の加入促進によって得られる効果



### TOPIC!

#### 町会の加入が減り続けると...



地域で町会に加入しない人が増えると、どのようなことが懸念されるのでしょうか。

顔の見える関係や地域の連帯感が希薄になり、地域内での情報の共有なども難しくなります。活動に関わる人が少なくなると、運営する人材の減少や活動費の縮小により、これまで行ってきたお祭り、交通安全、環境美化、防犯、防災などの活動を行うことが困難になります。そうすると、まちの美化が損なわれ、地域の安全・安心が脅かされることにもつながりかねません。多くの方が日頃から協力できる体制を作っていくことが大切です。

